Newsletter

Nov 2026 Vol. 26

YOUNG WATER PROFESSIONALS JAPAN

Contents　2026年度前半　イベント開催報告

【WETイベント: Japan-YWP Symposium 】

2026年7月10日(金)、同志社大学新町キャンパスにて、WET2026特別企画「Japan-YWP Symposium / AJF Special Seminar」を開催しました。本イベントは、PFAS研究の最新動向の共有と、水環境分野における若手研究者の国際交流およびキャリア形成の促進を目的として企画されました。

イベントは2部構成で実施され、第1部の「AJF Special Seminar」では、「Shaping the Future of PFAS Research: Through the Eyes of the Next Generation」をテーマに、各国のPFAS研究に関する知見や新たな研究の方向性、今後の課題について取り上げました。

第2部の「Japan-YWP Symposium」では、留学生向けのキャリアセミナーを開催し、日本で活躍する外国人研究者の視点から、水環境分野におけるキャリア形成や就職、国際的な研究協力の可能性について考える機会を設けました。

セミナー終了後には、交流会も企画され、研究分野や国籍を越えた若手研究者のネットワーク形成を促進する機会となりました。本イベントは、次世代を担う若手研究者が国際的な視野を広げ、今後の研究活動やキャリアについて考える貴重な機会として位置付けられました。

【WAVE JAPAN】

一関工業高等専門学校で水教育プロジェクトを実施
学生18名が地域の水課題に取り組み、解決策を英語で発表

Japan National Young Water Professionals(Japan YWP)と、若者に水教育を届け、行動を促すオランダの非営利団体Wavemakers Unitedは、両者が連携して進める水教育の取り組み「Japan Wave」の一環として、一関工業高等専門学校(一関高専)で水教育プロジェクトを実施しました。

Japan YWPの運営委員であり、一関高専の総合科学領域に所属するインドネシア出身のカリスラマ・トリハトモコ助教の指導のもと、「科学技術英語」の授業を通じて、システム創造工学専攻第2学年の学生18名が世界と地域の水問題について学び、一関市の課題解決に向けたアイデアを考案しました。

6月18日には、一関高専において、SDGs目標6「安全な水とトイレを世界中に」をテーマとした一般公開の国際ゲスト講演会を開催しました。Wavemakers UnitedからEmily Lorra Hines氏とMuhammet Bilgic氏、Japan-YWPから長尾麻未氏、鷺坂サハラ氏、Alejandro Martinez氏の計5名が登壇し、主に気候変動と水の関係、日本、特に岩手県一関市の上下水道インフラが抱える課題、水分野への関心を高めるための取り組みや学生による水関連の活動、若者によるイノベーション、国際協力の重要性について英語で講演しました。(次ページに続く)

【WAVE JAPAN】(前ページより)

講演会後、学生たちは6つのグループに分かれ、一関市の水に関する課題の解決に向けたアイデアを検討しました。漏水の早期発見や老朽化した水道管の管理、子ども向けの水処理ゲーム、AIを活用した水道メーターの読み取り、IoTを活用した分散型水処理、冬の水道管の凍結・破裂対策など、身近な地域課題に向き合う多彩な提案が生まれました。

8月6日の最終発表会では、各グループが英語で成果を発表しました。審査員を務めたのは、Wavemakers United創設者のTilly Stroo氏、Japan-YWP副代表・WAVE JAPANプロジェクトリーダーの長尾麻未氏、Japan-YWP運営委員の鷺坂サハラ氏、担当教員のカリスラマ・トリハトモコ助教です。総合評価で最高評価を得た第4グループの菅原悠希さん、薄衣夏恋さん、吉田隼樹さんは、AIで水道メーターの写真から数値を読み取るスマートフォンアプリの試作品を発表しました。住民の節水意識を高めるとともに、検針員不足などの地域課題の解決につながる提案です。

本プロジェクトは岩手日報にも取り上げられ、6月のゲスト講演会は2026年6月20日付(15面)、8月の最終発表会は2026年8月8日付(15面)でそれぞれ紹介されました。

WAVE JAPANは、2025年10月9日に開催された大阪・関西万博において、Wavemakers UnitedとJapan-YWPの連携により発足しました。本プロジェクトは、国際的な知見と地域の課題を結び付け、学生が自ら考え、解決策を提案する実践の場となりました。今後も学校・大学との連携を通じて、若者が水問題について学び、地域の課題解決に挑戦する機会を広げていきます。

水教育や地域の水課題に関心のある学校・大学・団体の皆様から連携のご相談をお待ちしています。また、これらの取り組みの最新情報は、Japan-YWP(@ywp_japan)およびWavemakers United(@wavemakersunited)のInstagramアカウントをご覧ください。



ゲスト講演会後の対面・オンライン参加者の集合写真(2026年6月18日)



最終発表会後の学生と対面・オンライン審査員の集合写真(2026年8月6日)

Newsletter
Nov 2026 Vol. 26

【下水道展ツアー】

昨年度に引き続き「下水道展ツアー」を実施！
若手研究者・技術者に業界の魅力を発信

若手研究者・社会人・学生の皆さん向けに、下水道展2026東京にて「下水道展ツアー」を開催しました。昨年度に初めて実施して参加者や出展者から好評だったこのツアー、今年度は下水道展2026開催期間のうち8月4、5、6日の11時～16時、みんなでランチタイムを挟んで大充実の内容となりました。下水道分野も含め、水業界の様々な分野で活躍するJapan-YWP運営委員がコーディネーターとして下水道展を案内しました。下水道展のスタンプラリーに挑戦する参加者もいて賑やかなツアーとなりました。様々なブースを周りながら下水道分野の魅力について知っていただくとともに、参加者同士での情報交換や交流の機会となったのではないかと思います。

2026年8月19日の日本下水道新聞（第2832号）にもその様子がちゃっかり掲載されています！探してみてください！

そして、今年度はついにJapan-YWPが水道展2026長崎にも襲来！水道分野の魅力と最新技術の発信と若手交流をますます盛り上げていく所存です。



【水環境工学次世代協働WS】

8月7日（金）から8日（土）に第一回水環境工学次世代協働ワークショップ（NEW-WAVE）が開催されました。本ワークショップは大阪大学総合教育研究拠点（CiDER）にて行われ、Japan-YWPも共催として参加しました。

当日は水環境工学分野で活躍する若手・中堅研究者31名が一堂に会し、現在の水環境工学が直面している課題の整理と、分野の活性化に向けた議論を行いました。議論の内容は教育・人材育成、社会実装・産官学連携など多岐にわたり、二日間にわたり熱心な議論が交わされました。本ワークショップの成果は「Revitalizing water environmental engineering: Issues and proposals from the 1st Next-generation Exchange Workshop on WAter enVironmental Engineering（NEW-WAVE）」というタイトルでWeb上で公開されています。ご興味のある方はぜひご確認ください！

【第5回WEYN2026シンポジウム@ベトナム】

2026年9月、ベトナム・ハノイおよびハロン湾にて「The 5th International Symposium on Water Environment for Young Researchers' Network（WEYN 2026）」を開催しました。本シンポジウムは、水環境分野に携わる若手研究者・学生の国際的なネットワーク形成と研究交流の促進を目的としています。

第5回となる今回は、Hanoi University of Science and Technologyを中心とするベトナム側の研究・教育機関と連携し、東南アジア地域とのさらなる研究交流を目指して開催されました。学生・若手研究者による英語での研究発表を中心に、国際交流や研究施設・関連サイトの見学などが行われ、計40件のポスター発表を通じて活発な意見交換が行われました。

水環境、廃水処理、資源回収、微生物、養殖、循環経済、環境工学など幅広い分野の学生・若手研究者にとって、国際発表と海外研究交流を経験する貴重な機会となりました。

懇親会では、Japan YWPの中屋共同代表が「永遠の友好、そして健康と美しい水環境のために」との言葉で乾杯し、国境を越えた若手研究者のつながりを象徴するひとときとなりました。

・**日程**：2026年9月6日（日）～9日（水）
・**開催場所**：ベトナム・ハノイ／ハロン湾
・**プログラム**：

9月6日（日）	ネットワーキングディナー
9月7日（月）	ポスター発表・研究施設・懇親会
9月8, 9日（火, 水）	テクニカルツアー・関連サイト見学・国際交流

・**スポンサー**：JSWE-IDEA Water Environment International Activity
西原教英文化事業団体 - Nishihara Cultural Foundation





【JWRC水道講座①】

9月14日(月)に第25回JWRC水道講座が開催されました。JWRC水道講座は(公)水道技術研究センター(JWRC)がJWRC会員や水道事業体及び関連団体職員向けに主催しているオンラインの講演会です。Japan-YWPも協賛としてご協力しており、Japan-YWP会員の方もご参加いただけます。

第25回では元・神奈川県内広域水道企業団の富井講師より「3.11に学ぶ大規模断水リスクと現場対応」、東京水道株式会社の土方講師より「水道施設等における訓練用の監視操作シミュレータの開発」という内容でご講演いただき、Japan-YWP会員を含む140名以上の方にご参加いただきました！

後述のとおり12月21日(月)には第26回の開催も予定されておりますので、ご興味のある方はぜひご確認ください！

※JWRC水道講座の概要及び過去の講演資料についてはこちら

Contents　2026年度後半　イベント開催告知

Japan-YWPでは2026年度後半も多数のイベントを企画しています！
ぜひ新しい知見の収集や、若手間のネットワーク形成の機会としていただければ幸いです。
多くの若手の方のご参加をお待ちしております！

【国際交流会@N2026開催予告】

11月2日～6日に京都で開催される国際窒素会議(N2026)に合わせて、国際交流会を開催します！

N2026への参加登録は不要ですので、ぜひご参加ください！

日時:2026年11月4日(水)19:30～
場所:SpemoLounge京都五条(烏丸線五条駅から徒歩約3分)
対象:水業界または窒素問題に関心のある若手研究者・学生(原則35歳以下)
申し込みURL:https://forms.gle/J5PgYe6m57BywPcbA
申し込み期限:11月1日(先着40名)
参加費:無料

国際窒素会議の中で、Japan-YWPも共同企画として、”Special Thematic Session Young Researchers’ Lounge: A Hub for the Next Generation”を開催します。N2026に参加される方は、こちらもぜひご検討ください。

【AEETワークショップ】

第６回　Advanced　Eco-Environmental　Technology（ AEET ）Workshopを、2026年11月4日にミライエ長岡にて開催します。本ワークショップでは、持続可能な水・排水処理技術、資源回収、循環型バイオエコノミー、Green Transformation（GX）、気候変動に対応した環境システム、先進的な生物学的排水処理プロセスなどをテーマに、国内外の研究者、大学院生、若手研究者、技術者が集まり、最新の研究成果と今後の展望について議論します。

・日程：2026年11月4日（水）
・会場：ミライエ長岡（長岡市）
・その他：

本イベントは、水・排水処理、資源循環、GX、環境バイオテクノロジーに関心のある研究者・学生・技術者が集まり、国内外の最新研究や国際的な取り組みについて学び、交流するワークショップです。環境技術の研究に取り組む方はもちろん、これから水環境分野に関わっていきたい若手研究者・大学院生・学生の皆さまの参加を歓迎します。



写真：昨年開催された第5回ワークショップの様子

【お仕事セミナー】

「水業界にはどのような関わり方があるのか」「水業界で働く魅力ややりがいは何か」「就職活動をどのように進めればよいのか」等、学生の皆さんが抱く疑問に、水業界で働く若手社会人がお答えします。本イベントは様々な立場で水業界に携わる若手社会人（学術・官公庁・コンサル・メーカー）との交流を通して、学生に水業界の仕事のやりがいや魅力、面白さを知っていただくことを目的としています。

例年に引き続き関西と関東の2会場で開催いたしますので、こぞってご参加ください！

・プログラム：
第一部「水業界を知ろう」 水業界全体の説明、ゲスト自己紹介
第二部「社会人に聞こう」 水業界での仕事について紹介
※関西・関東の各回とも、終了後に懇親会を開催します（参加費無料）
・参加費：無料（懇親会含む）
・参加対象者：水業界に興味のある学生（学年は問いません）
・定員：先着20名程度
詳細はJapa-YWP HPより[イベントページ]をご覧ください。

	関西会場	関東会場
日時	11月20日（金） 17:00～18:30	12月19日（土） 15:00～17:00
場所	立命館大学びわこ・くさつキャンパス	東京大学本郷キャンパス
申込締切	11月13日（金）	12月11日（金）
申込フォーム	こちらより	こちらより

※関西会場は日本水処理生物学会第62回大会に合わせて開催します。
日本水処理生物学会への参加は必須ではございません。年次大会への参加申込フォームは締め切られていますので、参加希望者は当日受付にてお願いします。



写真：昨年の様子

【JWRC水道講座②】

第26回JWRC水道講座を2026年12月21日(月)にオンライン形式にて開催します。

本講座は公益財団法人水道技術研究センター(JWRC)主催・Japan-YWP協力のもと開催しているセミナーです。若手水道実務者を主な参加対象として、水道が抱える様々な課題に水道事業体や関連企業がどのように対応しているか情報提供することを目的としています。

・**日時**:2026年12月21日(月) 14:00～16:00
・**講師**:
①水道技術研究センター
河渕 智実 様(Aqua-PFASについて)
②大阪広域水道企業団
大野 鐘三 様(新たな工事発注の検討)
・**会場**:オンライン
・**参加費**:無料
・**その他**: JWRC会員、Japan-YWP会員、水道事業体及び関連団体、学生であればどなたでも無料で参加できます。先達の経験を伺うことができる貴重な機会ですので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

【Japan-YWPワークショップ@第61回日本水環境学会年会】

Japan－YWPでは、水環境分野に関わる若手研究者や学生の交流促進や知識の向上を目的として、毎年日本水環境学会年会の併催企画としてイベントを開催しています。今年度は第61回日本水環境学会年会(3月8～10日)の開催前日にワークショップを開催予定です。参加費は懇親会も含めて無料！翌日の学会発表でより深い研究交流をするきっかけとなれば幸いです。詳細は次号の水環境学会誌やJapan-YWPのホームページ等で更新していきますので、ご確認ください。みんなで仙台に前日入りだ！！！

主　催　Japan-YWP
共　催　日本水環境学会
期　日　2027年3月7日(日)15:00～17:30
場　所　仙台駅近隣の貸し会議室
参加申し込み方法　後日公開
参加費　　懇親会含めて完全無料！

Newsletter
Nov 2026 Vol. 26

YOUNG WATER PROFESSIONALS JAPAN

Japan-YWPは、随時会員募集中！

会員要件は、大学・研究機関、官公庁、下水道・下水道事業体、民間企業などに所属する水関係の若手・学生（原則35歳以下）とし、専門内容やIWA会員であることの有無は問いません。

年会費等は不要です。会員登録されますと各イベントの情報をメールで受け取ることができます。入会手続きはWebサイトまたはメールから行うことができます。

ホームページから（右図参照→）

Japan-YWP ホームページの入会フォームからも入会手続きが可能です。

トップページの「Japan-YWPへのご入会」より入会フォームへお進みください。

Japan-YWP HP

入会フォーム



メールから

①所属　②氏名　③生年月日
④E-mailアドレス　⑤専門分野
を明記の上、以下のアドレスまで申し込み下さい。

japanywp@gmail.com

その他、イベント情報等は
Facebookや Instagram
でも配信しています！
お気軽にフォローして下さい。

@YWP_JAPAN

Japan National Young Water Professionals Newsletter Vol. 26

発行：2026年11月

発行者：Japan National Young Water Professionals
（代表：石井淑大（国総研）・中屋佑紀（北海道大学））

ホームページ：http://www.japan-ywp.site